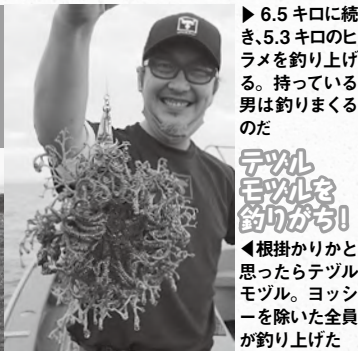


# 当日のルアー船で見つけた 日立沖のスロジギで 〇〇しがちマシーン



新品の  
クーラーを  
使うと満タンに  
なりがち

重っ



▶ 6.5キロに続き、5.3キロのヒラメを釣り上げる。持っている男は釣りまくるのだ

テツルモヅルを釣りがち!

◀ 根掛かりかと思ったらテツルモヅル。ヨッシーを除いた全員が釣り上げた



持ってる人は  
何度も釣りがち

かみ跡を  
チェックしがち

▲アタっても掛からないときはルアーにかみ跡がないか確認してしまう

◀買ったばかりの25リットルクーラーが満タンとなった板倉さん



ヒットルアーを記念にしがち

◀ 6.5キロを釣り上げたヒットルアー。自己記録更新記念として大事にケースにしまっていた



▲フィニッシュは板倉さんが釣り上げた4.7キロのヒラメ



▲スロジギの好釣果に大満足のヨッシー

デカイから、クーラーは満杯である。そして午前10時半、森船長から提案があった。  
「どうですか? もうそろそろクーラーもいっぱいみたいですし……」  
キター! 釣り人ならだれでも一度はあこがれる、「クーラー満タン早揚がり」キタコレ!!  
パンパンにふくらみフタが弾け飛びそうになったクーラーがあまりに重く、第二海神丸は斜めに傾きながら「すいません明らかに誇張表現ですが気分的にはそんな感じ」、さっそうと港に戻ったのだった。

## スローに動かすだけでは もつたない

「ホント、よく釣れたね」とヨッシーも満面の笑顔だ。終わってみれば、4人でヒラメは20枚。サイズがデカイものばかりなので、数以上の満足感があつた。  
「バンブルズジグスローはシヤクって止めたときに横を向きやすいジグだから、自動的に食わせの間が作れるんだよね。今日はそれがハマったんだと思う。ただ、実は序盤は食いが浅かったのも確か。アタリはかなりの多かつたから、それを全部取れたら……船ホントに沈んでたかもね(笑)。  
おれはちよっと早めの動きに分があると感じた。食いが浅い分、リアクションで食わせるという感じかな。だからジグも120〜150グラムと、水深のわりに重めを中心に使ったよ。フールスピードが早いからね」

スローピッチジャークジギングという名前だからといってジグをスローに動かすだけではもつたない、とヨッシーは言う。  
「あまり「スロジギ」というイメージにこだわらず、波動が強くて重めのジグぐらいいのつもりでいてくれたらいいかな。  
今回みんなの釣りをを見て分かったけど、浅場でのスロジギはSLJと同じぐらいアクションが容易だけど、SLJより重さがある分、底取りしやすいみたいだね。  
すっかりハマった板倉くんじやないけど、ジギングビギナーの方にこそオススメできる釣りだったことが確認できたよ!」  
港に戻ると、爽快で豊かな気分が待っていた。そして「釣れるのかな……」という不安はすっかり消え去っていた。蚊のかゆみとともに。